

令和4年度 大岸保育所における保育士の自己評価結果総括表

評価【A】 かなりできている
評価【C】 あまりできていない
評価【B】 ほぼできている
評価【D】 ほとんどできていない

〔1〕 保育の計画性

- 1、保育所保育指針の理解について 評価【B】
- 2、保育所の理念・保育方針・保育目標の理解について 評価【B】
- 3、保育計画の作成と環境構成について 評価【B】
- 4、保育と計画の評価・反省について 評価【B】

評価【B】 おおむねできているが、職員間の共通認識に欠ける点があった。

〔2〕 保育の在り方、子どもへの対応

- 1、健康と安全への配慮について 評価【B】
- 2、子どもへの関わりについて 評価【B】

評価【B】 おおむねできているが、児童への保育環境を作るところが弱かった。

〔3〕 保育者としての資質や能力・良識・適正

- 1、専門家としての能力・良識・適正について 評価【B】
- 2、良識とマナーについて 評価【B】
- 3、義務について 評価【B】
- 4、組織の一員としての在り方について 評価【B】

評価【B】 おおむねできているが、保護者との信頼関係と、自園で解決できない問題を他機関と連携する点をさらに強化したい。

〔4〕 保護者への対応・守秘義務

- 1、情報の発信と受診について 評価【B】
- 2、守秘義務の遵守について 評価【A】
- 3、対応上のマナーについて 評価【A】
- 4、苦情への対応について 評価【B】

評価【A】 かなりできているが、情報の発信と受診について、稀に齟齬が生じることから、更に分かり易い発信に努める。

〔5〕 保育者の専門性に関する研修・研究への意欲・態度について

評価【B】 おおむねできている。但し、本年度はコロナ禍の中、園外研修はWEBのみ参加している。

〔6〕 子育て支援

- 1、入所時の保護者の育児支援について 評価【B】
- 2、地域の子育て支援について 評価【B】

評価【B】 おおむねできている。但し、本年度はコロナ禍で行事中止等から地域の参加は出来ていない。

総括【B】 ほぼできているが、更なる保育の質の確保・向上を図るため、保護者アンケート等の意見も踏まえ、自己研鑽に努めることが肝要である。

令和4年12月19日

大岸保育所長 ニツ森さと美